平成19年度	事務事業評価表	担当	上下水道部	水道課			内線等	22	212
事務事業名	給水維持修繕事業				事業 コード	4.維	持管理事	業	
根拠法令等					Eなし				

総合計画での位置付け

基本目標	2.快適でやすらぎのあるまちづくり	施策名	水資源
------	-------------------	-----	-----

事務事業の内容

対象 (受益者)	給水装置(配水管からメーターまで)について
手 段	維持管理することにより
想定する成果	安定給水に努める。

事業の概要

項 目	平成18年度実績		平成19	9年度実績	平成20年度計画		
修繕費							
道路分修繕	48件	5,908千円	67件	7,780千円	60件	7,000千円	
分水止修繕	28件	3,233千円	19件	2,557千円	20件	2,000千円	
舗装修繕	47件	3,267千円	15件	1,205千円	30件	3,000千円	

成果指標

成果指標名	修繕発生率	有収率
成果指標の説明	給水管修繕件数 / 給水栓数 × 1 0 0	有収水量/配水量×100

事業の進捗状況 (水道事業 会計) (単位:千円)

		平成	18年度》	央算(実	:績)	平成	平成19年度決算(実績)			平成20年度予算(計画)			
成果指標 0.2%			0.3%			0.3%							
成果指標 94.7%			94.9%			94.0%							
	事業費	12,523				11,636			12,093				
事業費	人件費	15,568				12,496			13,337				
尹耒貝	(人数)	正規	2.0	非常勤		正規	1.6	非常勤		正規	1.7	非常勤	
	合計			2	8,091			2	24,132			2	25,430
	国												
	県												
財源内訳	市債												
	その他												
	一般財源			2	8,091			2	24,132			2	25,430

事務事業内容の評価

項	目	課内	評価	部長	評価	 評価の説明(問題点)
块	Ħ	19評価	16評価	19評価	16評価	計1402就明(问题点)
達	成 度	3	3	3	3	維持管理費であり、良好に管理されている。
経済	予 効率性	2	2	2	2	修繕に係る人員管理をし、コストの低減を図る。
事務	 務効率性	2	2	2	2	漏水等突発的に発生する事務であり、計画的に事務を進められない状況にある。
必	要性	3	3	3	3	安定給水には不可欠な事業である。
小	計	10	10	10	10	
施策~	への貢献度	3	-	3	-	水道の安定給水の為には、必要な事業である。
合	計	13	10	13	10	

達成度等各項目は、0~3点までの4段階評価

|--|

総合評価は、A~Dまでの4段階評価

前回(H16評価時)「今後改善すべき点」として記載した内容及びその実施状況

前回(H16評価時に)記載した「今後改善すべき点」

夜間・休祝日の職員による待機業務については、外部委託の方向で検討したい。

上記改善点の実施状況

待機業務の外部委託により、漏水対応が敏速になった。

今後さらに改善すべき点

緊急時に迅速な対応が出来る職員配備の検討。

平成21年度予算に反映する項目

待機指定工事店制度の充実を図る。

今後の方向性

現状維持

【各部長は、部長評価欄の採点部分だけを記載】

内部管理事務事業、義務的事業は必要 性を、また施策名がその他のものは施策 への貢献度を評価していません。

